

教育目標 (目指す児童像)

- よく考え くふうする 子ども
 - 進んで行い やり通す 子ども
 - 仲よく はげましあう 子ども
 - じょうぶで 心ゆたかな 子ども
- 【人権教育の視点】
- ◎自他の違いやよさを生かし、ともに高め合う子ども

目指す学校像

みんな元気 たのしい御田小 ～「学校が好き」と誇りをもっていえる 人々が集う学校～



目指す教師像

- ◎「組織(御田ファミリー)の一員」としての責任感と協調性を有し、学校運営に参画する教師
- ◎「全ては子供のために」という考えをもつ、深い愛情に満ちた教師
- ◎「教育のプロ」としての使命感をもち、自己研さんに励み、互いに高め合える教師
- ◎「地域とともにある学校」としての意識をもち、保護者・地域と協働する教師
- ◎「教育公務員」としての職責を自覚し、法令や規則、服務規律を厳正に遵守する教師

重点目標と取組

●●教育内容の充実●●

柱 ◆中期的経営目標 ・短期的経営目標

●豊かな人間性●

- 平成31年度/令和2年度
東京都人権尊重教育推進校・港区教育委員会研究奨励校
“自分も大切 みんなも大切”
互いのよさを認め、
すすんで関わり合える児童の育成
- ◆自他の人権を理解し、尊重する態度の育成
 - ・教育活動全体を通じた計画的な人権教育の推進
 - ・人権教育の視点を明確にした学習指導の充実
 - ・オリンピック・パラリンピック教育を通じた人権教育(「障害者理解」・「豊かな国際感覚」など)
 - ◆基本的な生活習慣の確立と
礼節をわきまえた態度の育成
 - ・人と人の中で生きる“人間”として必要な3つの行動の指導
 - ▷気持ちのよい「挨拶」(あいさつ運動)
 - ▷「感謝」の気持ち(思いを言動で示す指導)
 - ▷場・人に応じた「言葉遣い」(敬語・ふわふわ言葉)
 - ◆積極的に集団・人に関わる態度と
自己有用感の育成
 - ・児童が主体的に計画・運営する集会活動の充実
 - ・役立ち感がもてる学級活動の活性化
 - ・異学年・異校種との交流
(たてわり班活動・学年合同遠足・園との交流活動)

●確かな学力●

- 「育成する資質・能力」の3つの柱
知識及び技能
思考力、判断力、表現力等
学びに向かう力・人間性等
- ◆新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業の改善と展開
 - ・「主体的・対話的な深い学び」に視点を置いた授業改善
 - ▷めあてが明確で、学習の見通しがもてる導入
 - ▷自分の学習状況が把握できる振り返りの時間の設定
 - ▷自分の考えをもつ、互いの考えを交流する時間の設定
 - ▷ICT(タブレット端末、デジタル教科書など)を活用し、他者の意見を取り入れ、自分の考えを再構築する学習
 - ・プログラミング教育を通じた論理的思考力や問題解決能力等の育成
 - ・「国際科」を通じた英語でのコミュニケーションの素地となる力の育成
 - ◆本校の特色ある教育活動・取組の継続
 - ・授業におけるユニバーサルデザイン化
(「焦点化」、「視覚化」、「共有化」、「個に応じた支援」)
 - ・御田小「学びの心得」をもとにした学習規律の確立
 - ・「朝学習」を活用した基礎的・基本的な学習内容の定着
 - ・「朝のスピーチ」を通じた「話す・聞く」力の育成
 - ・学校司書、学校図書館支援員との連携、及び「学校図書館の手引き」を活用した読書活動の推進

●健やかな心と体●

- “自分自身の心と体を知ろう”
生涯を通じて、健康を維持していこうとする意識と態度の獲得
- ◆運動への関心・
意欲・基礎体力の向上
 - ・体力調査結果を踏まえた学習内容と指導の工夫
 - ・体育朝会、業間運動の実施
(長縄跳び・持久走)
 - ◆健康に関する資質・能力の育成
 - ・養護教諭と連携した保健指導の充実
 - ・保健委員会を活用した歯の健康指導
 - ・学校医を招いた学校保健委員会の開催
 - ・「保健だより」による保護者への啓発
 - ◆食に対する知識の定着と
関心の向上
 - ・「食に関する指導の年間計画」に基づいた食育の推進
 - ・食文化を継承した学校給食の献立
 - ・「給食試食会」を通じた保護者の学校給食への理解・協力
 - ・教員対象の食物アレルギー研修

●生き抜く力●

- 一人ひとりが個性・能力を発揮し、主体的に社会に貢献する力の育成
- ◆郷土愛と愛校心の育成
 - ・創立20周年に向けた取組(記念式典・記念集会・記念誌)
 - ・地域の環境や地域の人材(町会・同窓会関係者等)を活用した学習
 - ・6年生有志による「御田太鼓」の地域での活動
 - ・秋田県美郷町立千畑小学校との宿泊を伴う相互交流
 - ◆特別支援教育の推進
 - ・特別支援教育の充実(特別支援教室「みたルーム」、学習支援員・介助員の配置等)
 - ・授業のユニバーサルデザイン化と学習環境の整備
 - ・特別支援コーディネーターの資質向上・医療機関、発達支援センター等との連携
 - ◆幼・小中一貫教育の推進
 - ・「三田アカデミー」の幼稚園・小中学校と連携した授業研究や交流活動
 - ・「スタートカリキュラム」を活用した入学時の指導
 - ◆国際理解教育の充実
 - ・港区独自の「国際科」(全学年外国人講師配置)による英語でのコミュニケーション能力の向上
 - ・テンプル大学・神田外語学院の協力を得た授業
 - ◆安全にかかわる教育(防災・防犯等)の推進
 - ・御田小地区防災協議会と連携した「避難所運営教室」の実施
 - ・警察と連携した交通、情報、不審者対応にかかわる安全教育(交通安全教室・セーフティ教室)
 - ・ライオンズクラブと連携した「薬物乱用防止教室」の実施
 - ・様々な状況を想定した避難訓練の実施(月1回)
 - ◆環境教育の充実
 - ・環境委員会を中心とした「みなと子どもエコアクション」活動や花いっぱい運動
 - ・企業と連携したゲストティーチャーによる授業

●●家庭・地域社会との連携●●

- ◆「地域学校協働本部事業推進校」としての取組の充実
 - ・地域コーディネーターとの連携強化
 - ・学習支援、行事支援、安全支援、環境整備等のボランティア募集
- ◆地域を生かした教育活動の推進
 - ・地域の企業や学校、地域の人材の協力を得た授業
(生活科・昔遊び、総合・地域安全マップ作り、社会科・租税教室、模擬選挙、プログラミング教育、キャリア教育など)
 - ・地域資源を活用した校外学習(公園、寺や神社、商店街など)
- ◆外部評価を生かした教育活動の改善
 - ・学校評議員会の開催、学校評価アンケートの実施・考察

- ◆保護者・地域の方々との情報の共有
 - ・学校だよりの内容の充実(特色ある教育・重点を置いた取組の説明など)
 - ・ホームページでの教育活動の発信
 - ・学校公開の機会の充実
- ◆家庭学習の推奨
 - ・「家庭学習の手引き」の作成・配布
 - ・「家庭読書の日」(毎月第4土曜日)の設定
- ◆PTA活動・地域行事への協力
 - ・「リーディング・ツリー」による読み聞かせ、ふれあい祭りへの参加
 - ・地域の祭り、ふれあい運動会、防災教室への参加

●●教育環境の整備・教育体制の構築●●

- ◆教員の資質と指導力の向上
 - ・「目指す教師像」の実現
 - ・研修会、研究発表会への積極的な参加と校内への還元
 - ・校内OJT体制の充実
 - ・定期的な服務研修
 - ・教育公務員にふさわしい言動
 - ・心身の健康管理
- ◆個の資質・能力に応じた指導、質の高い授業を行うための体制
 - ・教科担任制:社会科・理科(3~6年) 音楽・図工(2~6年) ・少人数指導:算数(2~6年)
- ◆子どもの心の安心・安全・安定を図る組織・体制
 - ・全教員による児童の情報共有(生活指導夕会)
 - ・児童・保護者に寄り添う教育相談(スクールカウンセラーの活用)
 - ・いじめ・不登校の防止、対策(いじめ防止強化月間、いじめ防止対策会議、いじめ不登校対策委員会)
- ◆施設・設備の整備
 - ・保護者、地域の方々、警察と連携した通学路点検
 - ・校内の安全点検(月1回)